

平成二十年一月九日提出
質問第三九一号

社団法人日米平和・文化交流協会による福岡県荻田港の毒ガス弾処理事業の調査業務受注への
旧防衛庁の関与に関する質問主意書

提出者 鈴木宗男

社団法人日米平和・文化交流協会による福岡県苅田港の毒ガス弾処理事業の調査業務受注への

旧防衛庁の関与に関する質問主意書

二〇〇八年一月八日、外務省所管の社団法人日米平和・文化交流協会（以下、「協会」という。）の常勤理事である秋山直紀氏に対する参考人質疑（以下、「参考人質疑」という。）が、参議院外交防衛委員会で行われた。右を踏まえ、以下質問する。

一 二〇〇三年に「協会」が福岡県苅田港の毒ガス弾処理事業の調査業務を受注したことについて、秋山氏は「参考人質疑」で、「役所（防衛庁）の方から要望もあり、入札に参加した」との旨述べたと承知するが、旧防衛庁（現防衛省）より「協会」に対して、苅田港の毒ガス弾処理事業の調査業務受注に向け、入札に参加するよう要望したという事実はあるか。

二 一で、あるのならば、旧防衛庁より「協会」に対して入札に参加するよう要望した理由を明らかにされたい。

三 同じく「参考人質疑」で、秋山氏は苅田港毒ガス弾処理事業に関して、「（防衛庁に）相談の上、専門家の紹介をいただいた」との旨述べたと承知するが、旧防衛庁より「協会」に対して、毒ガス弾処理事業

についての専門家を紹介したという事実はあるか。

四 三で、あるのならば、旧防衛庁が「協会」に対して毒ガス弾処理事業の専門家を紹介した理由を明らかにされたい。

右質問する。